

テクノロジーが拓く未来の介護

介護システムのICT化とAIの今

株式会社BigSmall



介護システムのICT化とAIの今





DEMO



①自己紹介

②介護システムのICT化とAIの今について

③介護現場デジタル化の実例

④システム導入検討すべきポイント

本日持って帰っていただきたいこと

介護システムとAIって
こんな感じなんだ！

自己紹介

横治 祐介



大学卒業後、ゲーム会社へ入社。

2001年、使いにくいBtoBシステムのITのUI/UXを改革したいという思いから23歳で株式会社ジーネクストを設立。

大学病院のレセプトいよコンピューターシステム・選挙名簿管理システム
大手フィルム会社向け販売管理分析システムを開発。

2003年に大手事務機器メーカーのお客さま相談室向け
にシステム開発を行ったことをきっかけに、

お客さまの「声」からビジネスチャンスを発見できると気づき、
顧客対応窓口に特化したソリューションを開発。

大手企業を中心に100社以上の企業さまへのコンサルティング・ソリューションの導入に
携わる。2021年3月、東証マザーズに上場。

2024年、ジーネクストを退社後、（株）BigSmallのCTOに就任。

現在は、介護記録システムNASRECOを中心としたAIを活用するプロダクトの
開発を行っている。

ICTとは「情報通信技術」

- I Information (インフォメーション)
- C Communication (コミュニケーション)
- T Technology (テクノロジー)



情報を集める・使う・送る技術の総称

コンピューター、スマートフォン、タブレット、インターネットなどを使って、人とつながったり、情報をやりとりしたりすることです。

AIとは？



ChatGPT

 **Claude**

 **Gemini**

AIとは「人工知能」

- A Artificial (人工的な)
- I Intelligence(知能)



コンピューターやロボットに人間の知的な行動をさせる技術です。

AIは、人間の言葉の理解や認識、推論などの能力があり、
学習能力を持っているのが特徴です

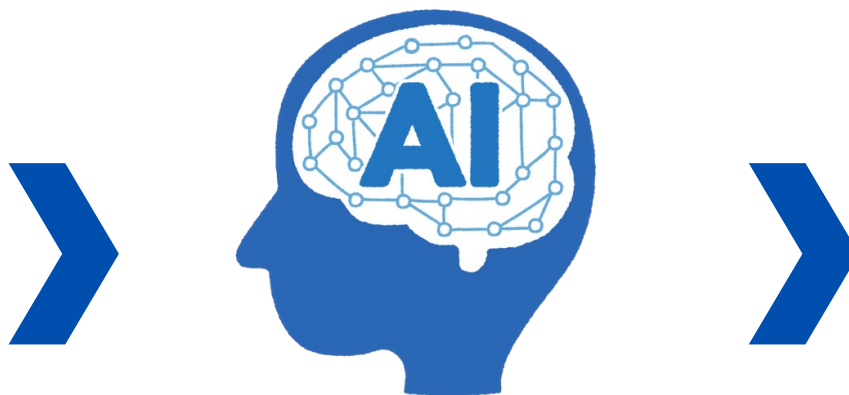
ですが..

インプットするといい感じにアウトプット

例えば、「りんごの色は何色ですか?」という質問（インプット）に対し、
AIは「赤色です」という答え（アウトプット）を出します。

インプット
(入れるもの)

質問
写真
音声
数字など



アウトプット
(出てくるもの)

答え
説明
新しい絵
文章など

Chat GPTを活用して質問してみました

介護業界にICTとAIの技術を導入することで、できることは何ですか？



介護業界にICT（情報通信技術）とAI（人工知能）を導入することで、以下のようなことが可能になります。

1. **ケアの効率化:** スケジュール管理や利用者の状態記録をデジタル化することで、介護スタッフの業務負担を軽減できます。
2. **モニタリング:** センサーやウェアラブルデバイスを利用して、利用者の健康状態や動作をリアルタイムで監視できます。これにより、異常の早期発見が可能になります。
3. **パーソナライズされたケア:** AIを活用して利用者一人ひとりのニーズや好みに基づいたケアプランを提供できます。過去のデータを分析することで、より効果的な介護が実現します。
4. **コミュニケーションの向上:** テレヘルスやビデオ通話を活用することで、遠隔地の家族や医療専門家と迅速に連携でき、利用者の孤独感を軽減できます。
5. **教育とトレーニング:** VR（仮想現実）やシミュレーションを使った研修プログラムを通じて、介護スタッフのスキル向上が図れます。
6. **データ分析による改善:** 利用者のデータを集積・分析することで、サービスの質を向上させたり、業務プロセスを改善したりできます。
7. **ロボティクスの活用:** 介護ロボットを導入することで、重い物を持ち上げたり、歩行をサポートしたりすることが可能になり、スタッフの負担を軽減できます。

これらの技術の導入によって、介護現場の効率化と質の向上が期待されます。



介護業界で活用できるの？

日々の業務記録データ出力、**監査時に必要情報**を出力・開示
日勤・夜勤スタッフ間の引き継ぎなど**社内間のスムーズな情報共有**
現場記録を**社内全体で一括管理、閲覧**
現場スタッフの**記録文を補正し、社内統一された構成文で登録・管理**



ペーパーレス化・業務効率・業務負担改善

AIを活用すると外国人人材が母国語で話したことを 日本語へ変換できます

【従来】



【未来】



コミュニケーションが円滑に図れる環境づくりが実現

例えば..

【ケース】 突然監査の来訪が決まり、準備が必要

【従来】

紙資料を1つずつチェック
漏れがあると再監査
業務負担



ICT/AI活用



【未来】

必要な情報だけをすぐに出力
抜け漏れ情報をすぐ見つけれれる
紙面書類の削減





システム導入
って大変では？





ITやAI活用が便利なのは理解したけど…

こんな心配ありませんか？

運用コスト

初期導入
月額費用
運用コストが心配

現場導入

IT不慣れなスタッフでも
使いこなせる？
ペーパーレス化が
早く実現できるか



導入検討時、押さえないポイントを紹介

導入検討時のポイント

現場の使いやすさ



効率性



コスト



シンプルな画面周り

手を使わない操作

タイムリーに記録が
できる

引き継ぎ共有が
できる

効率性

監査で必要な情報記録

ペーパーレス化

社内共有

既存システムとの連携

トータルコスト

初期導入費用

端末費用

月額費用

サポート費用

乗り換えが大変そう



既にシステムを一部導入しているから
乗り換えるのは大変そう



既存システムと組み合わせて
利用できるシステムを選択すれば

導入負担が削減

お客様の声をベースに開発したNASRECO(ナスレコ)



NASRECO

シンプルな
機能
画面デザイン

ローコスト
提供を実現

他社システム
連携可能

NASRECO特徴

- ・ **AI搭載、スマートフォンで日々の業務ができる**

AI＋音声認識・簡単なタップで登録できる仕様に。汚れた手でも、その場で入力ができます。

- ・ **施設介護、訪問介護両方で使える**

機能充実、現在も現場の意見を踏まえたアップデートを実施。必要な機能をカスタマイズできます。

- ・ **現場導入に不可欠！シンプルな画面デザイン**

最低限のクリック・タップで必要な情報に辿り着ける設計

- ・ **介護・看護記録に特化**

他の介護ソフトと組み合わせた利用を実現。すぐに導入ができます。

- ・ **補助金に必要な情報を全て搭載**

情報の「抜け漏れ」を防ぐための機能を完備、監査や提出資料に必要な情報をいち早く抽出できます。

**実際のシステムを
ご覧ください**

NASRECO導入施設-お客様の声-



埼玉県施設 ご担当 I様

過去に介護現場向けシステムを利用した経験がありますが、システムが複雑で、使いこなせず悩んでいました。NASRECOの導入に、最初は現場もIT導入の不安を抱いてましたが、シンプルな機能と、スマホ対応、最低限の操作で必要な情報を管理できる使いやすさに驚きました。導入から約1.5ヶ月くらいでペーパーレス化が実現しました。

NASRECOの導入により、施設監査がスムーズにクリアしました。

元々紙ベースで管理をしていた結果、抜け漏れがあり監査は大変なイメージでした。システムを導入した結果、現場の業務記録がスムーズになっただけでなく施設監査の際、システムでチェックができることで慌てずに準備ができました。



埼玉県施設 本部様

導入スケジュールについて

お申込から本番導入まで、最短1.5ヶ月ほどで可能です。



NASRECO

お問い合わせ先